

# 衝突と禁止を経て

---

シリーズ～続福音の力～

2021/8/29

# 使徒言行録15:36～16:10

数日の後、パウロはバルナバに言った。「さあ、前に主の言葉を宣べ伝えたすべての町へもう一度行って兄弟たちを訪問し、どのようにしているかを見て来ようではないか。」バルナバは、マルコと呼ばれるヨハネも連れて行きたいと思った。しかしパウロは、前にパンフィリア州で自分たちから離れ、宣教に一緒に行かなかつたような者は、連れて行くべきでないと考えた。そこで、意見が激しく衝突し、彼らはついに別行動をとるようになって、バルナバはマルコを連れてキプロス島へ向かって船出したが、一方、パウロはシラスを選び、兄弟たちから主の恵みにゆだねられて、出発した。そして、シリア州やキリキア州を回って教会を力づけた。

パウロは、デルベにもリストラにも行った。そこに、信者のユダヤ婦人の子で、ギリシア人を父親に持つ、テモテという弟子がいた。彼は、リストラとイコニオンの兄弟の間で評判の良い人であった。パウロは、このテモテと一緒に連れて行きたかったので、その地方に住むユダヤ人の手前、彼に割礼を授けた。父親がギリシア人であることを、皆が知っていたからである。彼らは方々の町を巡回して、エルサレムの使徒と長老たちが決めた規定を守るようにと、人々に伝えた。こうして、教会は信仰を強められ、日ごとに人数が増えていった。

さて、彼らはアジア州で御言葉を語ることを聖靈から禁じられたので、フリギア・ガラテヤ地方を通って行った。ミシア地方の近くまで行き、ビティニア州に入ろうとしたが、イエスの靈がそれを許さなかった。それで、ミシア地方を通ってトロアスに下った。その夜、パウロは幻を見た。その中で一人のマケドニア人が立って、「マケドニア州に渡って来て、わたしたちを助けてください」と言ってパウロに願った。パウロがこの幻を見たとき、わたしたちはすぐにマケドニアへ向けて出発することにした。マケドニア人に福音を告げ知らせるために、神がわたしたちを召されているのだと、確信するに至ったからである。

# 宣教旅行への再出発

- エルサレム会議での決定
  - 異邦人クリスチヤンは律法を守らなくても良い
- アンティオキア教会に喜びの報告
  - 「彼らはそれを読み、励ましに満ちた決定を知つて喜んだ。」15:31
- 宣教の旅に出たくてたまらないパウロ
  - 前回の宣教で救われた兄弟たちが気になる
  - 異邦人宣教に対する心配がなくなった
  - パウロはやる気満々だった

# マルコをめぐる問題

- バルナバはマルコを連れて行きたかった
  - マルコは前回の宣教旅行の途中で(パンフィリア州)帰ってしまった
- パウロはマルコを連れて行く気はなかった
  - 足手まといになるから
- 二人は激しく対立
  - 常に一緒にいた二人だが…
- 別行動をとることに
  - バルナバはマルコと共にキプロス島へ
  - パウロはシラスを伴って小アジアへ

# 地図 23



# 思い通りに進めないパウロ

- リストラでテモテを発掘する
  - 異邦人は律法を守る必要はないと決ましたが、「ユダヤ人の手前」テモテに割札をうけさせた
- 聖靈が御言葉を語ることを禁じる！
  - 「さて、彼らはアジア州で御言葉を語ることを聖靈から禁じられたので、フリギア・ガラテヤ地方を通って行った。」
- イエスの靈が行く手をさえぎる！
  - 「ミシア地方の近くまで行き、ビティニア州に入ろうとしたが、イエスの靈がそれを許さなかった。」

地図 23

ビティニア州に入ろうとしたがバイエスの靈がそれを許さなかった



アジア州で御言葉を語ることを聖靈から  
禁じられた

の学者たちはこれを疑問視している。

# 禁止されたからこそ

- 二度の禁止命令によって導かれたトロアス
  - 出発したときの計画にはなかったであろう
- マケドニア人の幻を見る
  - 「その夜、パウロは幻を見た。その中で一人のマケドニア人が立って、『マケドニア州に渡って来て、わたしたちを助けてください』と言ってパウロに願った。」
- 海を渡る決意をするパウロたち
  - 「パウロがこの幻を見たとき、わたしたちはすぐにマケドニアへ向けて出発することにした。マケドニア人に福音を告げ知らせるために、神がわたしたちを召されているのだと、確信するに至ったからである。」



# 衝突と禁止を経て

- バルナバとの**衝突**によって
  - 宣教部隊が2つできた
  - パウロは心置きなく遠征できた
- 行き先を**禁止**されたことによって
  - トロアスまで導かれた
  - マケドニアに渡ることになった

思い通りにいかなくとも  
神様の計画がある

いざれも福音の  
拡大につながった

## その後のパウロとマルコ

「わたしと一緒に捕らわれの身となっているアリストラコが、そしてバルナバのいとこマルコが、あなたがたによろしくと言っています。」コロサイ4:10

「わたしの協力者たち、マルコ、アリストラコ、デマス、ルカからもよろしくとのことです。」ピレモン1:24

「マルコを連れて来てください。彼はわたしの務めをよく助けてくれるからです。」Ⅱテモテ4:11